

編集後記

平成18年度の水辺空間に関する調査研究の成果をとりまとめた「リバーフロント研究所報告第18号」を皆様にお届けいたします。

業務多忙のかたわら、原稿のとりまとめに奮闘された執筆者の方々にまず御礼申し上げます。

当研究所報告は、平成2年の第1号から数えて本号で18号となりました。その間の報告の内容は、自然をいかしたかわづくりに関するものをはじめ、高規格堤防整備に関するもの、水辺空間の整備に関するもの、内陸水運に関するもの、水循環に関するものなど、その時代の「リバーフロント」への要請に応えた、多岐にわたる報告となっております。

ここに掲載しているのは、平成18年度の活動成果のうち、主要なものを選んだ論文です。それ以外にも河川や海岸に関する様々な調査研究が実施されています。他にどのような調査が行われているのかご興味のある方は、当センターホームページ (<http://www.rfc.or.jp>) の事業報告をご覧くださいければと思います。

また、今年度より過去の研究所報告を当センターホームページから検索・閲覧することが出来るようになりました。

今後とも、この報告書が少しでも皆様のお役に立つよう、テーマの選定を含め努力を重ねてまいります。内容をさらに充実していくために、皆様により広い視野でのご指導、ご協力をお願いしたいと考えております。

最後に、本研究所報告の刊行にあたり、ご指導を賜りました学識経験者、ご支援いただいた国土交通省河川局及び各地方整備局、各独立行政法人、各都道府県、各市町村の関係各位に厚く御礼申し上げます。

編集	研究第一部次長	児玉好史
	研究第一部	都築隆禎
	研究第一部	石井洋子

2007年9月28日発行

**リバーフロント研究所報告
第18号**

発行者 財団法人 リバーフロント整備センター
〒102-0082 東京都千代田区一番町8番地
(一番町FSビル3F)
TEL 03-3265-7121 FAX 03-3265-7456
<http://www.rfc.or.jp>

印刷所 西印刷株式会社
